

## 平成16年度原子力総合防災訓練の概要

柏崎市

### 1 訓練目的

- (1) 地域防災計画が、起こりうる種々の緊急事態に対処するに適切な計画であるかを検証する。
- (2) 災害応急対策計画の手順が効果的に実行できるかを検証する。
- (3) 職員及び防災業務関係者が緊急時における任務を熟知し、かつ実行できる能力を有するかを検証・訓練する。
- (4) 訓練結果から問題点を摘出し、災害応急対策計画、マニュアル等の改善に反映する。

### 2 訓練日時 11月上旬

### 3 今年度の特徴

- (1) 2日制・・・ 実働による専門家・資機材の派遣(国)
- (2) 風向想定・・・北西の風(避難区域の設定刈羽村のみ、2km以内大湊地区あり)  
柏崎市、西山町の住民避難訓練は想定外参加

柏崎市の住民避難訓練は訓練想定とは別枠であるので、今まで訓練したことのない松波地区を対象に、住民避難計画の検証を行うこととする。  
避難所設営、運営訓練も、訓練想定とは別枠であるので、市民プラザを避難所として設定する。

#### 設定理由

- ・ 市民の見学を容易にする。
- ・ 防災車両、資機材等の展示効果を上げる。
- ・ 平日の訓練であるため、避難訓練参加者の多くが高齢者であると想定すると、11月の寒さ対策として体育館等は避けたい。
- ・ 原子力防災講演会の開催